

有償インターンで学生支援

エネジン^(浜松)がオンライン展開

コロナ禍、参加急増



大学生にオンラインでインターンに参加してもらい、県内への移住促進や魅力発信の知恵を募るエネジンの採用担当者＝浜松市中区

浜松市中区の総合エネルギー会社「エネジン」はコロナ禍でアルバイトに制限が続く大学生の支援を念頭に、社の業務を体験してもらいながら報酬を支払う有償の「オンラインインターン」に注力している。体験業務は本県の魅力発信や課題解決の活動など。地域密着型の会社方針を理解してもらい、優秀な人材の獲得につなげる。

「県外から来た友達ももらえる」。11日、同一マは若年層の県内移住促進の施策展開。が静岡県の企業を知らない。「コロナ禍でも面に映し出された大学生の男女11人が意見やNS」で興味を持ってアイデアを寄せた。報酬を学生に支給し、提案書を年内にまとめてもらう計画。本年度は運営ブログへの記事提供1本ごとに2千円を支払うコースもオンラインで用意するなど、内容や期間を大幅拡充・拡大したことで、参加者は前年の約4倍に急増している。

県内を事業エリアとする同社はこれまでも本県のPRや活性化企画をインターンに取り入れ、企業理念に賛同する学生を数多く採用

してきた。採用担当者は「オンラインの方が参加しやすく意見も言いやすいはず。報酬が少しでも学生の支えになれば」と期待する。
(浜松総局・萩島浩太)

2020年（令和2年）8月22日（土）静岡新聞